

迎春

本年もよろしくお願ひ致します

平成十七年元旦

葉山町商工会

会長

柳 新一郎
他役職員一同

- ・ 発行所 葉山町商工会 神奈川県三浦郡葉山町堀内1883-3 ・ 電話 046-875-2810 発行責任者 柳 新一郎
- ・ Eメール hayama@k-skr.or.jp ・ ホームページ URL: <http://www.shokonet.or.jp/hayama/>
- ・ 商工会員数 659名 (青年部) 37名 (女性部) 60名 (平成16年12月1日現在) ・ 商工会創立 昭和42年2月25日
- ・ 葉山町人口 32,458人 (平成16年12月1日現在)
- ・ 編集責任者 広報委員長 加藤達雄 ・ 印刷所 (有)高木印刷所 Tel 046-878-7420代



商業視察研修

今回は平成16年9月にオーブンした「喰の道場」を視察し、代表の吉水哲子氏よりお話を伺いました。「喰の道場」は地元商工業者有志十名が街の活性化を目指して結成した組織「(株)これでもかっ」が企画したものです。「喰の道場」は単なるテナント賃貸事業としてではなく、道場と言う名のもと「安くて旨いもの」「おもてなしの心」「お客様の立場になって作る料理を追求



する」を信条に味と技、そして心からのおもてなしを十人の料理人の卵が磨きあっています。味については、原価率を飲食店としては異例の四十パーセントを目標にするなど、食材の質へのこだわりも徹底しています。仕入、経理、手際、接客など事業主として必要なことはアドバイスできる体制となっています。一店舗の広さは四坪、席数はカウンターで八席とこじんまりした雰囲気、カウンターに腰掛けると料理人とお客様の視線が同じになり、それが温かな感じで、料理人の人柄が自然と伝わってきます。この道場で本物の料理の技と心を身につけ、三年後には道場を卒業し市内で自分のお店を開業し地域の活性化にもなることを目的とした事業であります。

地域活性化委員会から…

委員長 照沼 信行

地域の活性化とは「どんな葉山になることでしょうか?」私たち地域活性化委員会では様々な角度から検討してまいりました。

その結果、地域の活性化を「まちづくり」ととらえ、より効果的なまちづくりが出来るよう、各分野から講師を招聘し、講演会、勉強会、パネルディスカッション等を開催してきました。さらには県内外の優れたまちづくり事例から、川越市の「蔵造りのある街並み」へ視察調査を行いました。その景観を最大限に美しくするため、大規模な電線地下埋設を實行し見事にすばらしい街並みを取り戻しました。この事例は葉山のまちづくりにもヒントになると思います。

今、時代は変革期を迎えています。すぐには時代の風を受けない葉山とは言え、変革の波は押し寄せています。そんな中でこれからの「まちづくり」は何をすればよいのでしょうか?まちづくりは何を

やってもまちづくりと言う人もおりませんが、手法に落とし込むとその本質が分かりづらくなりがちです。

そこで本年、テーマを「葉山らしさと情報発信」とし、葉山らしいウェブサイトを創っています。大切な事は「葉山らしさ」をどう表現するかで、第一歩として「葉山らしい景観」を再確認することから始めています。先人の創り上げた葉山の魅力だけに頼らず、未来の葉山人に何を継承し、何を創造するのか。このウェブサイトで発信できればと考えています。

最後にたくさんメンバーがおりますので、正副委員長、委員、アドバイザーを紹介させていただきます。

- | | |
|--------|--------|
| 委員長 | 照沼 信行 |
| 副委員長 | 梶川 精二 |
| 委員 | 野田 公一 |
| 委員 | 待寺 真司 |
| 委員 | 木下 茂 |
| 委員 | 笠原 俊一 |
| 委員 | 永井 龍子 |
| 委員 | 森 道春 |
| 委員 | 角田庄右衛門 |
| アドバイザー | 福田 泰功 |
| アドバイザー | 岡 武人 |



事業資金の融資が
受けられます

鎌倉税務署からのお知らせ

○確定申告書は自分で書いてお早めに

税務署窓口での相談及び申告書の受付は、次のとおりです。 (還付申告の方は、既に受け付けています)

所得税……………2月16日(水)～3月15日(火)
消費税(個人事業者) ……1月4日(火)～3月31日(木)
贈与税……………2月1日(火)～3月15日(火)

税務署は、通常、土・日・祝日は閉庁しておりますが、2月20日と27日の日曜日に限り、確定申告の相談・申告書の受付を行います。

申告書は郵送又は税務署の時間外文書収受箱に投函することにより提出できます。

○国税庁のホームページで申告書を作成できます。

国税庁ホームページの「所得税の確定申告書作成コーナー」で作成(プリントアウト)した申告書を、税務署に提出することができます。

国税庁のホームページアドレスは、 <http://www.nta.go.jp>

○所得税・事業税・住民税共同による確定申告書作成指導会

月 日	会 場	時 間
2月2日(水)	葉山町福祉文化会館 大会議室	13:30～16:00
2月7日(月)	逗子市役所 5階第5～8会議室	

給与所得者の還付申告及び年金受給者を対象とした所得税の申告書作成指導のほか、個人事業税及び住民税についての相談を行います。

譲渡所得及び贈与税の相談は行いません。

混雑した場合は、受付を途中で締め切らせていただく場合もあります。

○税理士会が行う小規模事業者等のための確定申告無料相談

月 日	会 場	時 間
2月8日(火)～10日(木)	逗子市商工会館	9:30～12:00
2月9日(水)～10日(木)	葉山町福祉文化会館	
2月14日(月)～15日(火)	大船学習センター	13:00～16:00
2月16日(水)～17日(木)	深沢学習センター	

受付は15:00までです。混雑した場合は、受付を途中で締め切らせていただく場合もあります。

譲渡所得のある方、相談内容が複雑な方、所得金額が高額な方は税務署で指導を受けていただくか、税理士による有料相談を受けてください。

○還付金を早く受け取るためには早めに還付申告を

還付申告の方は、2月15日以前でも確定申告書を提出することが出来ます。

還付金の受取は銀行・郵便局などの預貯金口座への振込みが便利です。

○鎌倉税務署の駐車場は4月上旬まで利用できません。

また、各会場ともお車での来場はご遠慮ください。

○「所得税の確定申告書」の相談及び提出は葉山町役場でもできます

給与所得者の還付申告、退職所得がない中途退職者及び年金受給者の方の確定申告相談(自書作成)を葉山町役場でも行います。

出来あがっている所得税の確定申告書の提出を葉山町役場でも受け付けます。

相談及び提出期間 2月16日(水)～3月15日(火)(土・日を除きます。)

問い合わせ先

鎌倉税務署 個人課税第1部門 電話 0467-22-5591

経営者や従業員の
将来保障が確立できます



平成16年分 青色決算・確定申告個別指導日程

平成16年分青色決算・確定申告書作成個別指導を次の日程により実施いたします。

指導を希望される方は同封の「ハガキ」にて1月31日(月)までにお申し込み下さい。

一、指導日時

◎2月9日(水)～2月25日(金)

・但し(出、回)を除く。

・いずれの日も「午前9時30分」、「10時45分」、「午後1時」、「午後2時15分」、「午後3時30分」に区分して実施いたしますので希望される日と時間をお選び下さい。

二、指導会場

葉山町商工会館

三、持参品

①諸帳簿(平成16年分現金出納帳、経費帳等を合計まで出して下さい。)

②平成15年分決算書、確定申告書(控)

③平成16年12月末の棚卸し表

④平成16年中の生命保険、個人年金、損害保険料の課税

控除証明書および国民健康保険料、国民年金等(平成16年1月～12月分の掛金)

⑤その他の決算書、確定申告書作成に必要な書類等

○確定申告書提出について

3月1日から7日までの期間に右記申告書類を商工会にご持参頂ければ、税務署へ提出致します。(鎌倉税務署に限りません。但し(出、回)を除く。)また、申告書控の返却は、郵送のみで行います。ご提出の際切手をご持参下さい。

平成16年分

消費税確定申告個別指導

(個人事業者)のお知らせ

平成16年分消費税確定申告書作成個別指導(個人事業者)を次の日程により実施いたします。

一、指導日時

◎3月4日(金)・3月7日(月)

午前10時～午後4時

二、指導会場

葉山町商工会館

三、持参品

①平成14年分決算書、確定申告書(控)

②平成16年分決算書(必ず決算書を作成しておいて下さい。)

③平成16年分諸帳簿

④その他消費税確定申告書作成に必要な書類等

指導を希望される方は葉山町商工会までお申し込み下さい。

広報委員会から：

委員長 加藤 達雄

しょうこう記

全会員の皆様と年四回も会うことが出来る唯一の委員会です。それだけに、常に新鮮で在りたいと思いつけております。誌面を通して文字を読む機会が労力であると認識し極力避けようとする今日、それを否定する術を持ってません。会話はメールで・・・メル友と呼ばれる友人が出来、目を合わせて話すことをせず、片時も放さない携帯電話に首っ丈・・・こういった状況での今後、誌面を通しての情報提

供は考えていかなければならないのではないかと考える。インターネッ、での広報誌づくりが現実味を帯びて来た様だ・・・だからこそこだわりを持って、手にとって、見て、読んで貰う魅力ある誌面づくりに新鮮且つ斬新な手法を取り入れる必要もあるのかも知れない・・・これは、広報誌づくりの問題だけではない様に思えるが・・・どうでしょうか？

- 委員長 加藤 達雄
- 副委員長 鈴木 知一
- 委員 高木 成允
- 中島 広行
- 杉本 恵一
- 萩原 雅子
- 横田多恵子



(おびしやまつり) 撮影 矢島信幸